

# 会報 しんせき

第101号

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新潟市秋葉区下新364-1 TEL 0250-47-4640

新潟コミュニティ協議会の事業は新潟市の助成を受けています。

令和4年9月28日

発行責任者

新潟コミュニティ協議会

会長 渡辺 和典

## 中秋の名月

9月10日 中秋の名月(旧暦の8月15日に見える月)がきれいに見られました。

東の空から顔を出し、翌11日の明け方西の空にはまだその姿が残っていました。

月見の風習は、地方によってさまざまとされています。すすきの穂と月見団子、果物を添えて月を愛でるそんな風習が知られていますが、新潟ではこのような習わしはあるのでしょうか。

月を眺めると次の話を思い出します。どこで聞いたのか定かではありませんが。

……………昔、貧乏暮らしの親子(母と男の子)

がおりました。ある月夜の晩、子供をおんぶした母親が月の明かりを頼りに畑に入って野菜を盗ろうとしました。

背中の子供が言いました。

「母ちゃん月が見ているんだね。」

母は、はっと気づいて

泣く泣く家に戻って

いきました。……………

ところで、この日だけは地方によって、

子供は月見のお供えを取って

もよいとか、大人も他人の

畑の野菜などを取ってもよい

などの風習がかつてあったそうです。

しかし最近は、トラックか何かで、

収穫期を迎えた果物や野菜、米などを

大量に大胆に失敬する窃盗団がニュースに

なる時代です。情けない時代になりました。

こんな愚かな人こそ、神々しく輝くお月様をじっと眺め心を洗ってほしいものです。



名月を取ってくれろと泣く子かな 一茶

名月や池をめぐる夜もすがら 芭蕉

盗人もとり残したる窓の月 良寛

<心洗われる名句より>



# ご案内：新関ふれあい祭り・作品展にお出でください

主催：新関コミュニティ協議会・新関地区地区社会福祉協議会 後援：新関地区自治会

新型コロナウイルス感染症のため、「新関ふれあい祭り」も思うようにできず、過去2年間は中止したり規模を縮小したりで辛い選択となりました。

今年度は、コロナ感染症に配慮し内容を検討して実施します。昨年度は作品展のみの実施でしたが、地域の皆様からは外でのイベントも行い、「にぎやかな新関」を取り戻してほしいという声が多数寄せられていました。大変心強い前向きな声に意を強くしています。

幸いにもこのところコロナ感染者も減少傾向に向かっているようです。皆様からご理解とご協力を得ながら楽しい「新関ふれあい祭り作品展」にしたいと思えます。

10月15日(土)は小学校の文化祭と同日開催です。どちらにも足を運ばれますようお待ちしております。

コロナ対策に万全を期して行います。消毒やマスク着用ご協力ください。

**日時：令和4年10月15日(土) 午前9:00～午後3:00**

**10月16日(日) 午前9:00～午後1:00 館内作品展のみ実施**

## 館内・・・作品展



- ◇大ホール・・・住民・コミセン利用者・学校職員・児童クラブ等
- ◇ラウンジ・・・保育園児・児童クラブ・コミ協スタッフ写真等
- ◇和室・・・新関小学校のお宝(巻菱湖の掛け軸)
- ◇会議室・・・賛助出品者作品

## 前庭・・・ふれあい広場

野菜販売・食品販売・綿あめやポップコーンの提供・レクダンス



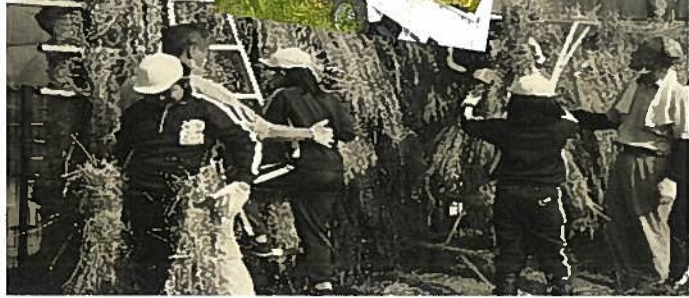
**会場：新関コミュニティセンター**

天候等で内容の変更もあります。

写真は昨年度の作品展



# 学校と地域との連携でしー



## 5年生 稲刈りと はさ掛けを体験

9月26日



観音堂で百万遍体験



若宮御廟で



茶畑で

昨年は 市新・下新・岡田・大関方面

今年度は、小口方面でした。

来年は 六郷・新郷屋・金屋方面だそうです。

## 全校ハイキング

地域の自然や文化遺産に触れる地域学習

「しんせき夢マップ」を手掛かりに



仁王門で



縄文遺跡で

新関小学校の学校行事等には、新関コミ協や地域の方が協力しています。また、その反対に学校からも協力をいただいていることがたくさんあります。今年度からコミュニティスクールが始まり学校と地域との連携が一段と重視されていますが、新関はすでに連携ができており伝統となっています。一緒に活動しながら私たち大人は、子供たちから元気をもらっているのが現状。また、子供たちの成長の様子がよくわかりうれしくなります。半面、自分の年齢を一段と実感する時でもあり、子供がうらやましくなります。

9-26-20